

## コロナ禍に負けないで- 今年も前進しましょう

会長 小板橋治徳

保存会も4年目を迎えましたが、春から広がった新型コロナウイルス感染症の影響で、企画した現地説明会が中止となり、総会も紙上で報告させていただきました。安中市の補助事業はなくなりましたが、群馬県の「群馬の文化力向上」支援事業に申請しましたところ採択され、15万円(活動費の2分の1)の補助が受けられることに、又「ぐんま緑の県民基金」から「森林整備事業」として下草刈り等に補助金が使えるようになりました。

4年目も城址の環境整備、歴史講演会、現地説明会の開催を、これまで以上に力を入れて取り組んでまいりたいと思いますので、皆様のご協力よろしくお願ひします。

## 「第4回歴史講演会」講師決まる

6月初旬に、会の代表者が県庁を訪問し、文化財保護課係長の飯森康広氏に、第4回松井田城址歴史講演会の講演のお願いをしました。飯森氏は、群馬県の歴史家、松井田城の研究では第一人者で、碓氷峠の「陣城」の発見などでも有名です。第1回講演会の講師、齋藤慎一先生とも親しい方で、今年1月、群馬歴史博物館で「大道寺駿河守政繁」について講演されました。

## あなたも草刈りボランティアに

7月2日の草刈り作業、15名

7月2日、今年1回目の下草刈りは、15名の

参加で3コースに分かれて、登城路の両側を草とアオキの伐採を行



いました。今年度から「みどりの県民税基金」から「松井田城址森林整備事業」の活動に補助金がいただけることとなり、草刈機の燃料や消耗品、ノコギリ、カマ、ナタなどの道具類の購入ができるようになりました。また機械などの借上げ料も内規で決めました。会員の皆さんのなかで、機械や道具がないから参加できないと思っておられる方がいましたら、道具類は用意しますので、気楽に参加してください。

## 協力者のみなさんに感謝状

これまで当保存会の活動に、様々な場面でいろいろな方々からご協力をいただきましたが、この際、会として謝意を表したいと計画し、下記の皆様へ感謝状を贈呈させていただきました。皆様ありがとうございました。

・感謝状贈呈者 1、案内小屋 下増田区、2、小屋運搬設置 佐藤造園、3、小屋補強工事、窓設置 原田和男、4、小屋屋根工事 深堀板金、5、杖の作成寄付 小板橋正男、6、ジオラマ作成寄付 高木修一、7、院内観覧提供 補陀寺、8、「松井田城物語」版權譲渡 金井禮子、9、「松井田城ってどんな城」版權譲渡 上原有一、10、標柱題字 小林一郎、11、案内小屋看板作成 細矢操(敬称は省力させていただきました)

## 群馬の文化力向上支援事業とは

この事業は群馬県の文化を元気にする新たな取り組みや、これまでの活動を拡大発展させる事業に対して実施する団体に補助金を交付するというもの。松井田城址保存会では、これまで市民向けに発信してきた、松井田城址の紹介を、今後全県民向けに拡大し、松井田城址が群馬県の価値ある文化財として、国指定にふさわしい山城との宣伝普及に努めていきたいと思ひます。

## みどりの県民基金とは

令和元年度から、群馬県民が納めている、一人700円の税を活用して基金に積み立てて、安中市を通じて、里山の環境保全などの活動をする団体に補助金として配布する事業です。保存会では「松井田城址森林整備事業」として参加しています。

## ・会議のお知らせ（定例会は毎月第3金曜日）

・定例会 8月21日(金)南研修室 18:30～  
9月18日(金)同  
10月16日(金)同  
会員の皆様ご参加ください。

## ・今後の事業の計画

草刈り作業(駐車場集合)

- ・8月1日(土) 下草刈り 8:00～
- ・9月1日(火) 下草刈り 9:00～



(市役所で懇談する保存会のメンバー、右は茂木英子安中市長、高橋信秀教育部長)

## 大道寺政繁公の供養祭

7月19日は、元城主だった大道寺駿河守政繁公が落命された日ということから、毎年大泉山補陀寺で供養祭を催しています。

今年も、没後430年という節目の年に当たります。寺の観音堂には補陀寺の檀家の皆様や松井田城址保存会の会



員15名ほどが参加し、住職の読経の後、会長の小板橋治徳氏から「松井田城家臣録」に記載されている名前に基づいて、落城後も数多くの家臣が松井田の地に定住していると推測できると、現在の電話帳から調べ上げた苗字などを分析した結果を報告されました。その後全員で線香を手向け、墓参が行われました。

## 茂木英子安中市長へ要望しました

7月22日、松井田城址保存会会長ら5名が、安中市役所を訪問し、茂木市長と約1時間、懇談し、保存会への財政的支援を始め、駐車場の拡張、来訪者用トイレの設置などを要望しました。参加したのは、会計の小板橋正紀さん、監査の清水博さん、幹事の市川益也さん、金井久男事務局(短時間の参加)。

会長らは、これまでの保存会の活動と協力してくれた上毛新聞の記事、群馬テレビでの番組取材、群馬県税事務所のおかげで、全県にパンフレットが届けられて、一層、松井田城址の存

在が知られるようになったことを説明し、安中市の協力を強く要望しました。

### (具体的な要望事項)

- ・当保存会に対して、市と教育委員会の特段の位置づけ、財政的支援。
- ・すべての地権者の確認と、公有地化の計画を立案する。
- ・二の丸付近の「市有土地」を確認し活用する。
- ・本丸跡、二の丸跡などから、まず市の史跡に認定する。
- ・案内図(城山林道入り口にあるようなもの)を複数配置する。  
(支所駐車場・西松井田駅駐車場、その他へ)
- ・学習の森にあるジオラマを来訪者が見られる場所へ展示する。(文化会館ロビーなど)
- ・高梨子側の畑を借り受けて、駐車場を拡張する。(城址入り口の畑は地権者の同意を得ているので可能と思われる)
- ・高梨子側入り口付近に、来訪者用トイレの設置。
- ・松井田バイパス入り口へ案内板と資料置き場の設置。
- ・講演会事業を「安中学」の一環として保存会と市の共催とする。

※会員の皆様の中に具体的な要望事項がありましたら、事務局までお知らせください。

### 篤志寄付の皆さん (事務局より紹介)

限られた財政の中で郵便物もできるだけ手配りをして、節約していますが、会費の納入とともに、寄付をされた方々もありました。石井幸雄さん(東京)、小林一郎さん(松井田)、坂本潔さん(東京)、小林二郎さん(高崎)、安中土建(株)、小板橋治徳さん、ありがたく使わせていただきます。